

パヒオ地区

Mexico



グローバル展開

海外事業所紹介: Suminoe Textile de Mexico, S.A. de C.V.

自動車内装事業では、海外6ヵ国12拠点に製造・販売拠点を持ち、自動車内装材全般を供給しています。お客様のニーズに応えるため、日本で培ったモノづくりと管理のノウハウを各拠点へ展開し、迅速かつ安定的に当社商品を納入しています。また、拠点において、地域の経済発展と雇用促進にも貢献しています。

Suminoe Textile de Mexico, S.A. de C.V. (STM) について

自動車フロアマットの生産工場として2013年にメキシコ中央のグアナフアト州イラプアト市にSuminoe Textile of Americaの100%子会社として設立されました。メキシコの自動車産業は北米への輸出拠点として、また国内自動車需要の高まりを受けてプレゼンスが高まっています。そうしたなか、STMも自動車用フロアマットに加えて、自動車用カーペット・ファブリックの取り扱いも行い、住江織物グループの特長である自動車内装材をトータルで供給できる拠点として業容を拡大しています。

また2019年にはIATF16949/ISO 9001を取得するとともに、ニードルパンチ2号機導入という管理体制と生産体制の強化を同時に対応することで競争力を高め、住江織物グループのグローバル戦略の一翼を担う拠点として日々成長しています。

STMの従業員数は233名で、女性比率が6割近くと高いこと、また10~30代の比率は8割近くと若い従業員が多いことが特長の、活気のある会社です。今後も拡大する市場にさらなる安定供給と品質向上、低コスト生産のためにチームワークよく元気に取り組んでいきます。



明るくおらかな国民性

STMのあるパヒオ地区はアメリカと南米の間に位置しており、古くから様々な国の自動車メーカーが進出していることから外国人に対してとても寛容です。メキシコの多くはキリスト教(マリア信仰)で、特に母親を大切にします。明るくおらかな国民性で、仕事に対して真摯に取り組みます。他国に比べて祝日が少ないためか、休日は家族で過ごす従業員が多く、親戚や友人を集め庭先でFiesta(パーティー)を楽しんでいる様子を、日本人出向者が多く住むレジデンス内でもよく見かけます。休日は家族との時間を大切に、平日は一所懸命仕事に取り組んでいます。

社内と地域のコミュニケーション(社会貢献)

週1回の全社ミーティング以外に開発進捗・品質対応・生産計画など様々な会議を自主的に設定する土台ができあがっており、後述の新型コロナウイルス感染症の影響下でも、積極的にWEB会議を活用して円滑に業務が進むように意識しています。「死者の日仮装コンテスト」やクリスマスパーティーなどの社内イベントも従業員のコミュニケーション向上に一役買っています。また、STMでは地域社会に根ざした企業として積極的に地域との交流を図って

り、今年度は子供たちが持参した暴力的なおもちゃ(模型銃など)をほかのおもちゃに交換するイベントに参加しました。メキシコでは非合法に銃を購入することが難しくないため、子供たちがおもちゃの銃を使って遊び、銃を身近なものだと考えてしまうことがないようにと、このようなイベントがよく開催されます。会社からは凧・フリスビー・ヨーヨーを、社員からはゴムボールを寄付しました。イベント当日には、社員たちが直接おもちゃを手渡し、たくさんの子供たちの笑顔が溢れました。

新型コロナウイルス感染症拡大の影響と対策

メキシコでも新型コロナウイルスが猛威を振るい、医療体制の不備もあり世界でも上位の感染者・死者数となりました。STMでは従業員の安全を鑑み4・5月の工場稼働を停止しました。メキシコ当局から再稼働に際しては厳しい予防措置を講じるよう指導・監査があり、社会的距離を確保したままの通勤ルート確保および勤務体制の構築、PPE(個人防護具)の配布、消毒液の設置、感染予防に対する意識改革を実施し、6月より安全に再稼働することができました。未だ収束が見えず、日々の暮らしのなかでも制限を受けている状況ですが、従業員やその家族に対しても感染を拡大させないように配慮しています。



社会貢献活動 2019年11月
「Canje de Juguetes Bélicos(イラプアト市主催のおもちゃの交換会)」
模型銃などの暴力的なイメージのあるおもちゃを引き取り、会社や従業員が寄付したゴムボールなどのおもちゃと交換しました。



「死者の日仮装コンテスト」
日本におけるお盆、毎年11月1、2日にメキシコ全土で様々なイベントが開催されドクロなどを模した仮装をします。コミュニケーションの一環としてSTM内でも仮装コンテストを行いました(写真は2019年11月撮影)。



登録数中南米の世界遺産
世界遺産「グアナフアト歴史地区」とメキシコの青空。STMのあるイラプアト市より車で45分。

山本 祥平 2008年入社



2019年8月に着任しました。STMでは営業として主に日系メーカーの顧客窓口を担当しています。同一品質・グローバル供給が当たり前になっており、新型コロナウイルス感染症拡大による市場縮小のなか、現地ローカルメーカーに対し高品質でコスト競争力のあるモノづくりと供給体制が求められています。初めての海外赴任かつメキシコという国でどこまで自分が成長できるか悪戦苦闘の毎日です。日本の常識は通用しません。仕事面でも生活面でも多くのギャップに面食らいます。そのようななかでも、現地の人やお客様とのやり取りのなかから、少しずつ海外で仕事をする楽しさ・厳しさを学べていると思います。